

2025年度 入学試験要項

外国人留学生選抜

ネット出願

人間環境大学

総合環境学部

自然災害などの予期せぬことにより、今後、記載事項(日程等)をやむを得ず変更することがあります。
出願時、受験時など、その都度本学ホームページの新着情報をご確認ください。

1. 大学の理念と目的

人間環境大学は、建学の精神に則り、人間環境に関する該博な知識と深い理解力を備え、すぐれた見識をもって人類と国家社会に貢献できる有為な人材を育成することを目的とする。

2. 入学者受入の方針(アドミッション・ポリシー)

【総合環境学部】

総合環境学部では、自然共生社会の実現とインターネット時代におけるデジタル産業社会の発展とを調和的に達成するための学問と技術を求め、これからの持続可能な社会の構築に関心を持つ人を求める。

フィールド自然学科

人間環境大学総合環境学部の学位授与の方針に基づいて、既存の学問分野に捉われない総合環境学を修め、広範な見識によって即戦力として社会貢献ができる人材を養成する。そのために、フィールド自然学科では、広義の自然学(ナチュラルヒストリー)を踏まえた自然環境の保全やその持続可能な利用について関心があり、フィールドにおいて培った知識や技能をその実現に役立てる意欲を持つ人を求める。フィールド自然学科で教育を受けるにあたっては、生態系や環境問題を理解する力が必要となるため、生物学を始めとする高等学校の教育内容に基づく基礎知識や、学習に必要な論理的思考力・判断力・表現力・行動力・倫理性をもち、他者と協働して共に学ぶ意欲を備えた人を、多様な選抜制度により受け入れる。

1. 自然全般に対する興味とともに、自然環境の仕組みやその保全、もしくはその持続可能な利用に関心がある人
2. フィールドの現場で培った自然環境に係る知識と技能を、持続可能な社会の実現に役立てる意欲を持つ人
3. 生物学を始めとする高等学校の教育内容に基づく基礎知識や、学びに必要な論理的思考力・判断力・表現力・行動力・倫理性をもち、他者と協働して共に学ぶ意欲を備えた人

環境情報学科

環境情報学科は、ソフトウェア技術の活用を通して産業発展と環境保護の調和をはかることを教育研究上の目的とする。その教育課程は環境理解とソフトウェア技術を中心に展開することから、持続可能社会や環境保護に興味関心をもつ者、もしくは、世の中に普及するソフトウェア製品やソフトウェアによって動作する電子機器、ソフトウェア開発やソフトウェア技術に関わる仕事等に興味関心をもつ者を広く入学者として受け入れたい。以下に具体的な人物像を挙げる。

1. 持続可能社会や環境保護を重視する考え方や社会活動に興味関心がある人
2. SNSアプリやメールアプリ、ゲームアプリ、ワープロソフト等のソフトウェア製品の利用や開発に興味関心がある人
3. アプリによる電子決済サービスやオンラインショッピングサービス、動画配信サービス等の利用や開発に興味関心がある人
4. ソフトウェアによって動作する電子機器(パソコン、スマートフォン、家庭用ゲーム機、自動車、電車、航空機等)の利用や開発に興味関心がある人
5. ソフトウェア技術を活用し、持続可能社会の実現や環境保護等の社会課題に取り組むことに興味関心がある人

1. 募集学部・募集学科・募集人員

学 部	学 科	入 試 方 式	募 集 人 員
総合環境学部	フィールド自然学科	外国人留学生選抜Ⅰ期	若干名
		外国人留学生選抜Ⅱ期	若干名
	環境情報学科	外国人留学生選抜Ⅰ期	若干名
		外国人留学生選抜Ⅱ期	若干名

2. 出願資格

志願時点で、すでに日本国内に居住または滞在している方を対象とした入学試験です。

次の要件を全て満たす者

- (1) 外国籍を有し（日本の永住者として許可された者を除く）、外国における学校教育の12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む ※1）を修了した者、または、2025年3月末日までに所定の課程を修了する見込みの者（同等の資格があると本学が認めた者を含む）。
※1 ただし、12年の課程のうち日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校、中等教育学校に在籍した期間が通算3年以内の者とする。
- (2) 独立行政法人 日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（2023年度あるいは2024年度）」の「日本語」を受験した者、あるいは2023年度あるいは2024年度に財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験2級（N2）」以上に合格している者。
- (3) 入学後は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる者。
- (4) 日本語による講義を理解する能力を有している者。

3. 試験日程・選抜方法・時間割

- (1) I期の試験場は、松山看護学部のある本学松山キャンパス（松山市花園町3-6）、II期の試験場は総合環境学部のある本学松山道後キャンパス（松山市道後樋又9-12）です。所在地、交通手段は、最終ページの試験場をご確認ください。
- (2) 試験室への入室は、試験開始60分前より可能です。試験開始から15分を過ぎての入室は認めません。また、試験日のスケジュールは、出願書類を受理した後、志願者に送付します。

	出願期間	試験日	試験場	選抜方法	合格発表日	入学事務締切日
I期	2024年 10/28(月) ～11/1(金)※	2024年 11/9(土)	本学 (松山 キャンパス)	・日本留学試験「日本語」の得点 または日本語能力試験2級(N2) 以上の得点 ・入学志望理由書(出願時提出)	2024年 12/2(月)	2024年 12/6(金)
II期	2025年 1/4(土) ～2/17(月)※	2025年 2/23(日)	本学 (松山道後 キャンパス)	・テーマ作文 ・面接 ・書類審査	2025年 3/1(土)	2025年 3/10(月)

※消印有効。

〈時間割〉

入室完了時刻 9:40

テーマ作文 10:00～11:00 (60分) 指定のテーマについて、意見や考えを800字程度で記述。

面接 11:30～ (1人15分程度)

試験室への入室は、9:00より可能です。10:15を過ぎての入室は認めません。

〈受験に関する注意〉

受験票	受験票は本学で出願を受理した後に、出願サイトの「マイページ」に公表します。志願者が出願書類を郵送してから本学で出願を受理するまで時間を要することがありますので、「マイページ」を定期的に確認してください。受験票はダウンロードし、出願時に入力した内容であるか確認後、拡大縮小せずA4サイズ片面で印刷し、点線に沿って切り取り、試験日に持参してください。受験票が試験日2日前までにダウンロードできない場合には、入試・広報部(TEL 0564-48-4321)までお問い合わせください。受験票は、合格発表、入学事務まで大切に保管してください。
持ちもの等	①受験票 ②試験時間中に机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆・シャープペンシル(HBまたはB)、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)、時計(辞書や電卓・端末等の機能があるもの・秒針音のするもの・大型のものを除く)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)、目薬。これ以外の所持品を置くことはできません。 ③監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、耳栓は使用できません。
その他	試験室では、携帯電話・スマートフォンの電源を切ってください。 不明な点、忘れ物などがあれば、係員に申し出てください。 その他の注意事項は本学ホームページで確認してください。

〈受験上の配慮〉

受験時において、障がい・疾病・怪我等による配慮を希望される場合は、出願前に入試・広報部（TEL 0564-48-4321）へご相談いただき、大学の配慮内容について確認していただく必要があります。出願前のご相談がなく受験された場合、ご希望される支援等を準備できない場合がありますのでご留意ください。なお、出願前に配慮についてご相談いただくことで入試結果の判定が不利となることはありません。

入学後の配慮についてのご相談は、学生支援部（TEL 0564-66-6120）までお問い合わせください。

4. 出願登録

インターネット出願 別冊の「ネット出願ガイド」を参照してください。

本学ホームページの「入試情報」ページから出願サイトにアクセスし、インターネット上で必要事項を登録してください。出願時に登録した内容の変更・取消は一切認めませんので、よく確認してください。

なお、出願登録時に顔写真（正面・上半身肩口まで・脱帽・背景無地のもので、出願日前3ヶ月以内に撮影したもの）のアップロードが必要です。

「ネット出願ガイド」をよく確認し、あらかじめ写真データを用意しておいてください。

5. 出願手続・出願書類等

出願書類 1、2 はネット出願登録後、入学検定料を支払い、出願サイトの「マイページ」よりダウンロードし、A4サイズ片面でカラー印刷してください。2宛名ラベルを貼付した角2封筒に出願書類1と3～9を入れ、出願期間内に簡易書留速達で郵送してください。出願書類3、4、6、7、8、9は本学ホームページ「入試情報」よりダウンロードし、A4サイズ片面で印刷してください。

1	ネット出願志願票	出願サイトで出願内容等必要事項を入力してください。 (入力時の注意事項) ①本人氏名は、パスポートに記載された氏名を必ず入力してください。 ②氏名フリガナはカタカナで、自国語の発音にしたがって入力してください。 ③年号は西暦で入力してください。 ④本国住所は、英語表記の半角英数で入力してください。 ⑤「保護者」は原則として父母とします。志願者が20歳以上の場合も必ず入力してください。「保護者」の住所が国外の場合は、英語表記の半角英数で入力してください。
2	宛名ラベル	市販の角2封筒に貼付してください。
3	入学志望理由書 *本学所定用紙 (様式留1)	黒または青のインク（ボールペン可）で、必ず本人が楷書（Block Letters）で記入してください。
4	履歴書 *本学所定用紙 (様式留2)	日本留学試験「日本語」の得点または日本語能力試験の得点を記入してください。
5	日本の高等学校に相当する本国出身学校の「卒業証明書」・「成績証明書」	①日本の高等学校に相当する本国出身学校の「卒業証明書」及び「成績証明書」（全ての学年）を提出してください。 ②コピーの提出は不可です。出身学校が発行した証明書を提出できない場合は、Certified Copy（英語）・公証書（中国語）等、原本から正しく複製されたものであることを公的機関または在籍する日本語学校等の学校長が証明する書類を添付してください。 ③卒業証明書・成績証明書は、日本語または英語で作成されたものとします。それ以外の言語の場合は公的機関または在籍する日本語学校等の学校長に認証を受けた日本語または英語の訳文原本を添付してください。 ④証明書の氏名等がパスポートの記載と異なる場合は、公的機関で同一人物であることの証明を受けてください。 ⑤証明書は出願日前3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。

6	住民票の写し * 本学所定用紙 (様式留3)	在留資格・在留期間の記載を含むもので、出願日前3カ月以内に発行されたものを、本学所定用紙(様式留3)に貼って提出してください。
7	パスポートの写し * 本学所定用紙 (様式留4)	氏名・生年月日・パスポート番号・顔写真・有効期限のページ、及び有効な査証(ビザ)が記載されたページをコピーし、本学所定用紙(様式留4)に貼って提出してください。
8	日本留学試験の受験票の写しまたは、日本語能力試験2級以上の日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書 * 本学所定用紙 (様式留5)	日本留学試験の <u>受験票の写し</u> を、本学所定用紙(様式留5)に貼って提出してください。 「日本語能力試験2級(N2)」以上の合格者は、「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」を貼付してください。
9	経費支弁者に関する書類 * 本学所定用紙 (様式留6)	経費支弁計画書(本学所定用紙 様式留6)を記入して提出してください。 その他下記の証明書類を提出してください。 ①志願者本人が経費を支弁する場合 志願者本人名義の銀行預金残高証明書(出願日前3カ月以内に、金融機関が発行したもの)を提出してください。 ②本人以外が経費を支弁する場合 送金事実を証明する次の(1)または(2)の書類を提出してください。 (1) 志願者本人名義の預金通帳の写し(口座保有者名記載面含む)1ページ(名義人氏名が書いてある箇所)から記録のある最終ページまで、すべての写しが必要です。 (2) 経費支弁者の「収入証明書」 書類は、日本語または英語で作成されたものを提出してください。それ以外の言語の場合は、日本語または英語訳を添付してください(公的機関による証明は不要です)。 ①、②を併用する場合、上記①、②の書類を併せて提出してください。

- (注) 1. 書類は、P3~P4の1と3~9までの表の順に並べて提出してください。
2. 書類に不備・不足がないように十分に確認の上、提出してください。
3. 一度提出した書類は返却しません。
4. 提出された書類に虚偽の記載があった場合には、入学後であっても合格を取り消しますので、十分にご確認の上、提出願います。

◆書類作成の際の注意事項

1. 黒または青のインク(ボールペン可)で、必ず本人が楷書(Block Letters)で記入してください。
2. 本人氏名は、パスポートに記載された氏名を必ず入力(記入)してください。
3. 氏名フリガナはカタカナで、自国語の発音にしたがって入力(記入)してください。
4. 数字は算用数字を用いてください。
5. 年号は、特に指定がない限り西暦を用いてください。
6. 記入欄が不足する場合には、別紙に記入し添付してください。
7. ※印欄は記入しないでください。

6. **入学検定料の納入方法** **検定料35,000円(事務手数料 別途1,500円)**

ネット出願登録後、支払い方法を選択し納入してください（別冊ネット出願ガイド参照）。

【入学検定料の返還について】

払込後の入学検定料は、次の①、②の場合を除き、いかなる場合も返還しません。

- ①入学検定料を払い込んだが出願しなかった場合または出願が受理されなかった場合
- ②入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

入学検定料の返還については、本学ホームページに掲載しています。入学検定料の返還請求をする者は、入試・広報部(TEL 0564-48-4321)もしくは代表番号(TEL 0564-48-7811)まで連絡し、本学ホームページからダウンロードした必要書類を2025年3月31日(月)必着で送付してください。

〔受付時間〕 月～金 9:00から17:00(祝日除く)

7. **合格発表**

- (1) 入試結果は、出願サイトの「マイページ」で、合格発表日の13:00(日本時間)から合格発表3日後の17:00(日本時間)まで照会できます。入試結果を印刷する場合は、**印刷ボタン**を押してください。受験者本人に郵送での入試結果通知は行いません。
- (2) 入試結果に関する電話での問い合わせには、一切応じません。

8. **留意事項**

(1) 保証人について

出願時には保証人は必要ありませんが、合格後、入学手続きの際には保証人が必要です。保証人は、原則として独立して生計を営む者で、次の優先順位により届け出てください。

- ① 日本に在住する親またはその親族
- ② 日本に在住しない親またはその親族
- ③ ①、②の両方がいない場合に限り、日本に在住する知人など

*保証人は、出願者の入学手続き時に保証人届及び住民票の提出が必要となります。保証人が日本国内に在住していない場合は、保証人の住所、氏名が記載された公的機関が発行する証明書が必要です。

(2) 連絡人について

出願時には連絡人は必要ありませんが、入学手続き時には連絡人が必要です。保証人が日本国内に在住していない場合、日本に在住し、日本語能力が十分である者で、次の役割を果たす者を届け出てください。

- ①在学中、留学生に諸問題が発生した場合に、本人と連絡が取れる者。また本学から、要請がある場合には、本人へ連絡を取る等適切に対応できる者。
- ②本人が勉学活動を将来にわたって中断するなど、その目的に応じた本邦滞在が困難となった場合には、適切な方法により休学・退学等について相談相手となれる者。

個人情報の取扱いについて

出願時に記載された氏名、住所その他の個人情報は、入学試験実施及び入学手続きこれに付随する業務を行うために使用します。この各種業務での利用に当たっては、本学より業務委託を受けた業者に、委託した当該業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供することがあります。

また、収集した個人情報は個人を特定できない形で、入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究等の資料として利用することがあります。

上記の場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく志願者の個人情報を他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

9. 入学手続

別冊の「ネット出願ガイド」P7～P8をよく確認して入学手続を行い、下記手続期限までに完了してください。所定の期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。

(1) 学生納付金

◆**入学者は、授業料の一部(年間200,000円)を免除します。**

総合環境学部	入学金	授業料	教育充実費	合計
入学 手続時	200,000円 (200,000円)	前期分 250,000円 (350,000円)	前期分 215,000円 (215,000円)	前期分合計 665,000円 (765,000円)
1年次 9月	—————	後期分 250,000円 (350,000円)	後期分 215,000円 (215,000円)	後期分合計 465,000円 (565,000円)

()内の金額は、正規の学生納付金です。

河原電子ビジネス専門学校日本語学科卒業生で環境情報学科に入学する者は、入学金200,000円を免除します。

- 1年次は、授業料の一部(年間200,000円)を免除します。
- 環境情報学科の成績優秀者には特別奨学生Bとして選抜し、授業料半額(175,000円)を免除します。選抜された者には合格発表日に詳細を通知します(この場合、授業料の一部(年間200,000円免除)は適用されません)。
- 各学年次に、授業料の減免を継続するための審査があります。

◆上記の他に、入学後下記諸費用が必要となります(2025年度入学生予定)。

・学生後援会入会金	6,000円
・学生後援会会費(年額)	12,000円
・学生教育研究災害傷害保険料(4年間)	3,300円
・学研災付帯賠償責任保険Aコース保険料(4年間)	1,360円
・健康診断費用自己負担分	2,292円
・学生証作成費	1,460円
・LMS登録料*	2,000円
・マイクロソフトライセンス利用料	3,000円
・新入生交流イベント費	16,000円
合計	47,412円

※LMSは学習管理システムの略です。本学では教育効果を高めるために全学的に導入しております。

- ・2025年度の諸費用については、他学部の実績により算出しています。諸般の事情により変更になる場合があります。
- ・上記以外に教科書代等及び実習費の必要な科目の実習費実費が別途必要となります。
- ・本学では、講義におけるレポート作成、卒業研究に係る論文作成、大学からの連絡、遠隔授業の受講、履修登録など、様々な場面でPCを使用する機会があり、入学までに必ずご準備いただく必要があります。大学が推奨するノートPCの購入をご希望する方は後日合格者にお送りするPC案内書をぜひご利用ください。

※既にノートPCをお持ちの場合、入学時に新たに購入していただく必要はありません(ただし、入学する学部・学科が指定するスペック等を満たしている必要があります)。

(2) 学生納付金納入期限

I期 2024年12月6日(金)

II期 2025年3月10日(月)

(3) 入学手続時納入額

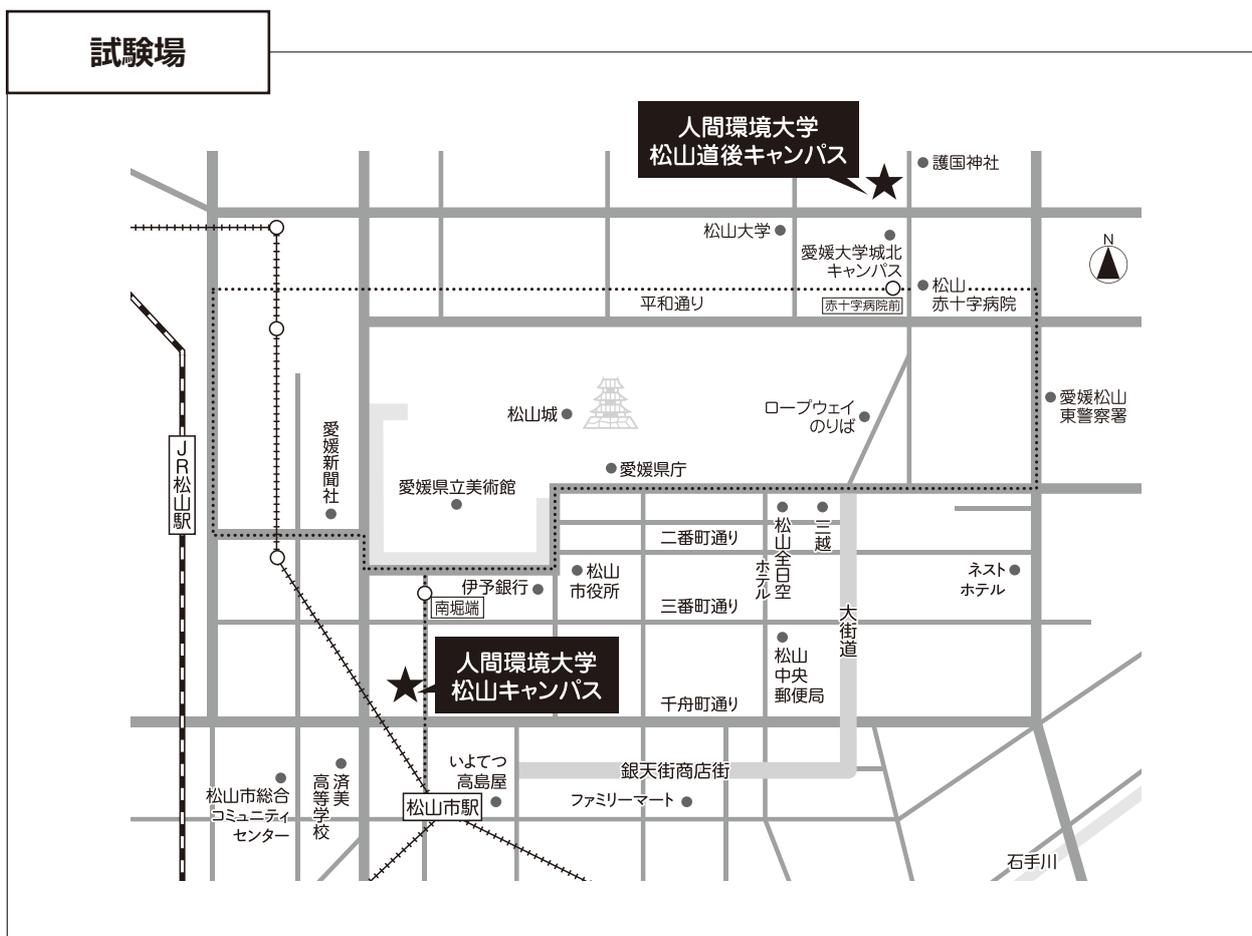
総合環境学部 一般合格者納入額665,000円

(内訳) 入学金200,000円、1年次前期授業料250,000円、1年次前期教育充実費215,000円

一旦納入された学生納付金は返還しません。ただし、2025年度外国人留学生選抜の合格者で、入学金・前期授業料・前期教育充実費を納入後、2025年3月31日(月)17:00(日本時間)までに入学辞退を申し出た者に限り、入学金(もしくは入学金相当額)を除いた学生納付金を返還します(振込手数料本人負担)。

また、出願資格または入学資格を卒業や取得等の見込みで受験し入学時までに要件を満たせないことが判明した場合も、入学金(入学金が免除されている場合には入学金相当額)を除いた学生納付金を返還します(振込手数料本人負担)。

人間環境大学 松山キャンパス・松山道後キャンパス



※I期の試験場は**松山キャンパス**です。II期の試験場は**松山道後キャンパス**です。

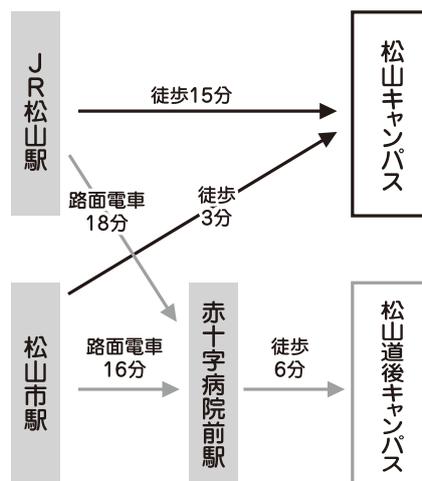
交通アクセス

松山キャンパス

〒790-0005
愛媛県松山市花園町3-6

松山道後キャンパス

〒790-0825
愛媛県松山市道後樋又9-12



● 入試に関する問い合わせ先 ●

人間環境大学

〒444-3505
愛知県岡崎市本宿町上三本松6-2

入試・広報部

代表番号

TEL **0564-48-4321** (日本語のみ)

TEL **0564-48-7811** (日本語のみ)

URL <https://www.uhe.ac.jp/> E-mail koho@uhe.ac.jp